



議会改革推進協議会会議録

平成30年10月23日

午後3時15分～4時56分

会議録作成者 郷右近 修 毛受 明宏

途中退席 蟹井智行

広報広聴特別委員会からの報告（蟹井委員長）

議会報告会の1回目のリハーサルを10月31日の10時から、2回目のリハーサルを11月8日の10時から行うことにした。また、準備作業として11月16日の15時にのぼり、看板などを勤労会館に運び、パイプ椅子を車に積む作業をすることにした。17日は9時に全員集合で、当日の役割は31日に早川正副委員会委員長から発表する。前半は各委員会からの報告で、後半は参加者からの意見を伺う2部構成とし、12時までにかたづけて会場を返却する。19日10時に椅子などを市役所に戻す。机上に配布したチラシを活用して各議員が市民に参加を呼び掛けてほしい。

IT化推進分科会からの報告（富永座長）

会議システムのデモを予定通り行った。自由記入のアンケートにご協力いただきたい。

事務局からの報告（事務局長）

3月議会は日程が窮屈で19日に本会議を終われるようにしたいが、日曜議会を考えると日程が取りづらい。予算の審議も委員長報告を作る期間を考えると難しい。代表質問や予算の審議の日数を来月の議運などで協議をお願いしたい。

11月の議運までに決定するとなると期間が短く、骨格予算かどうかもわからなく、どうすればいいかとの意見には、骨格予算がいつわかるかまだ回答できないが議長、正副委員長に相談しながら報告をしたいと考えている。

議会だよりについては4月半ばまでにまとめるということで編集に協力を願いたい。

元号改正の10連休の影響もあり、当選証書授与や開会議会の日程などはっきりしたらお伝えしたい。

議会基本条例分科会からの報告（宮本座長）

みなさんからの修正案を受けて再修正案を分科会で検討している。次回の推進協議会をめぐりに分科会からの修正案を示したい。案ができれば各会派に下して協議をし、再度分科会で最終案を確定したい。可能な限り全会一致を目指す。

パブコメについては期間についても議論をしていないが、12月議会への上程をあきらめたわけではない。

協議事項

1. 人事関係議案の質疑省略について

プライバシーの配慮がかかわるので反対という意見が多く採決の結果、賛成少数で不採択

2. 競馬組合議会議員の任期について（近藤ひろひで議員）

任期の最初は質問も多くなるので議会の説明に豊明市の2人の議員に対して豊明市まで来ていただいている。法定の2年の任期にもどしてはどうか。

1年だと議会の開催が少なく、議員として課題などをつかみづらいという意見があり、任期を2年とすることを全会一致で採択。

3. 反問権について（早川議員）

反論がおこなわれていないか、通告外の反問になっていないか。反問の在り方や回数などの議事整理について検証をするべき。

検証をどのように行うのかについては実際の反問が条例の通りかを検証する。

反問を行使された議員が「それは反問ではない」と議長に訴えて、そのうえで議長の議事整理権にゆだねるということではどうかと提案があり、議長が反問権について議論がされたということを市長に口頭で伝えることになった。

4. 傍聴者の写真撮影、録音等の制限の是非について（早川議員）

すべて認めるのか、条件が付くのかの議論が必要という意見がでたが、まず今回の提案について賛否を取ることになり、賛成少数で不採択。

5. 議長の会派離脱について

中立公平のため議長の会派離脱を規則にしてはどうか。採決の結果、賛成少数で不採択。

議会報告会での発表内容

意見があれば今週中に座長へ寄せてください。

今後の進行

積み残しがあり、まとめの報告書に取り掛かり始めたいのが正直なところ。

来月に基本条例を取り扱い、あとは積み残しを議論すると考えている。

次回は 11月20日 10時から

会議録作成者は近藤郁子議員と清水議員